



平成31年度

4月号

ほけんだより

あゆみ保育園

園長 江郷 勝哉

看護師 高瀬 浩子



ご入園、ご進級おめでとうございます。

今年度も宜しくお願い致します。

野に咲く花も沢山見られるようになり、春を肌で感じられます。保健からは、毎月「ほけんだより」を通して保健に関する情報をお知らせしていきます。お子様が元気で楽しく過ごせるように、努めていきたいと思っておりますので、宜しくお願ひいたします。

健康面で心配なことなどありましたら、お気軽に看護師にご相談下さい。



身体測定の予定

11日(木) 乳児クラス

12日(金) 幼児クラス

<先月の感染症 (2/20~3/20) >

インフルエンザ A 型	幼児 1 名
下痢症状	幼児 1 名
とびひ	乳児 1 名

<~お知らせ~>

- ・ 4月より、園医が指田先生から、半田先生に変わります。よろしくお願ひ致します。
- ・ 4月23日(火)は春の健康診断です。お休みしないようにご協力お願ひします。
- ・ 感染症に罹った時、熱性けいれん、喘息、食物アレルギー症状などを発症した場合は必ず園にご連絡ください。

年間保健行事予定

4月23日(火)：春の健康診断

14:00~

6月5日(水)：歯科検診

9:00~

10月23日(水)：秋の健康診断

14:00~

*当日はお休みしないよう、ご協力お願ひします。特に歯科検診は、お休みした場合、後ほど各自で受診して頂くこととなりますので、ご注意下さい。

*身体測定は毎月行い、結果を「せいちようのきろく」に記入します。印鑑を押しつけてクラスに返却して下さい。

*0歳児検診は、月に2回行います。

~保育園でお預かりする薬について~

基本的に保育園での与薬は行っていません。病院にかかる場合には、保育園に通っていることを伝えたくて、処方回数や1日2回に変更できないかなど、担当医師に相談してみてください。

なお、下記の薬については、ご希望があれば例外的に保育園で与薬を行いますので、看護師にご相談ください。(医師の記入した書類が必要となります。)

●熱性けいれん、てんかんの予防薬…看護師との面談が必要です

●慢性疾患(心臓病など)の治療薬

●抗アレルギー薬・ぜんそく薬

●アトピー性皮膚炎・湿疹などの軟こう など

その他、薬に関してご不明な点がありましたら、看護師にお問い合わせください。

<保育園での嘔吐物・便・血液の取り扱いについてのお願い>

当園では、厚生労働省の「保育所における感染症対策ガイドライン」に沿って感染症の対策をとっています。ガイドラインに従い、園内での感染拡大を防ぐために、嘔吐物・便・血液のついた衣類等は園内で洗わず、ビニール袋に入れてご家庭にお返しします。保護者の方々にはご負担になるとは存じますが、ご自分のお子様を感染症から守るためにもご理解とご協力を頂きたいと思っておりますのでよろしくお願ひ申し上げます。汚れものを持ち帰った際、お子様が感染症にかかっていることが疑われる場合は、家庭内での感染を防ぐため消毒を行ってください。

①はじめにマスク、ビニール手袋をつける。

②水洗いをしてから、0.02%次亜塩素酸ナトリウムで30分以上つけ置きし、他のものと分けて洗う。水洗いをした洗い場はよく洗浄・消毒する。(色落ちする場合があります)

<0.02%次亜塩素酸ナトリウム消毒液の作り方>

①2Lのペットボトルを用意する。

②家庭用塩素系漂白剤5% (ハイターなど) をペットボトルのキャップ2杯分入れる

③水道水を2L入れてうすめる。

<登園時には気になることを伝えてください…>

この時期は環境の変化もあり、お子様は緊張して疲れが出てしまうことが多くなります。お子様の様子で少しでも気になることがある場合は、登園時に職員に伝えてください。…<体調、症状、機嫌が悪いなど>

直接担任がお会いできない場合は、幼児クラスでは、登校園簿の脇に伝言用紙が置いてありますので、ご活用下さい。

●どこが気になるのか… ●当日の連絡先

いつもの状態と今日は、どこが違うのか？
お子様の体調の変化や朝の家庭での様子など。

保育園で体調に変化があった時や怪我をした時に、すぐに連絡がつくようにしてください。ご登録の緊急連絡先と違う場合は、必ず教えてください。